

エコポンプ導入をトータルでサポート!!

勉強会での認識共有で省エネを実現



今回は積水化学工業株式会社高機能プラスチックカンパニーの滋賀水口工場にうかがいました。お忙しい時間の合間を縫って取材に応じてくださったのは、工務安全環境部の佐藤部長。工場全体に水を供給するという、非常に重要な役割を担うポンプでトリシマの

ポンプを採用してくださいました。

積水化学工業株式会社では、環境経営の方向性や達成レベルを示した長期ビジョン「Sekisui Eco-Frontier 2030」を策定され、誰もが「環境」を重視する社会の実現を目指した施策が行われています。また、従来の製品より環境負荷低減効果を有する「環境貢献製品」が全売上高の38パーセントを占めるなど、「環境」重視の経営が進んでいます。

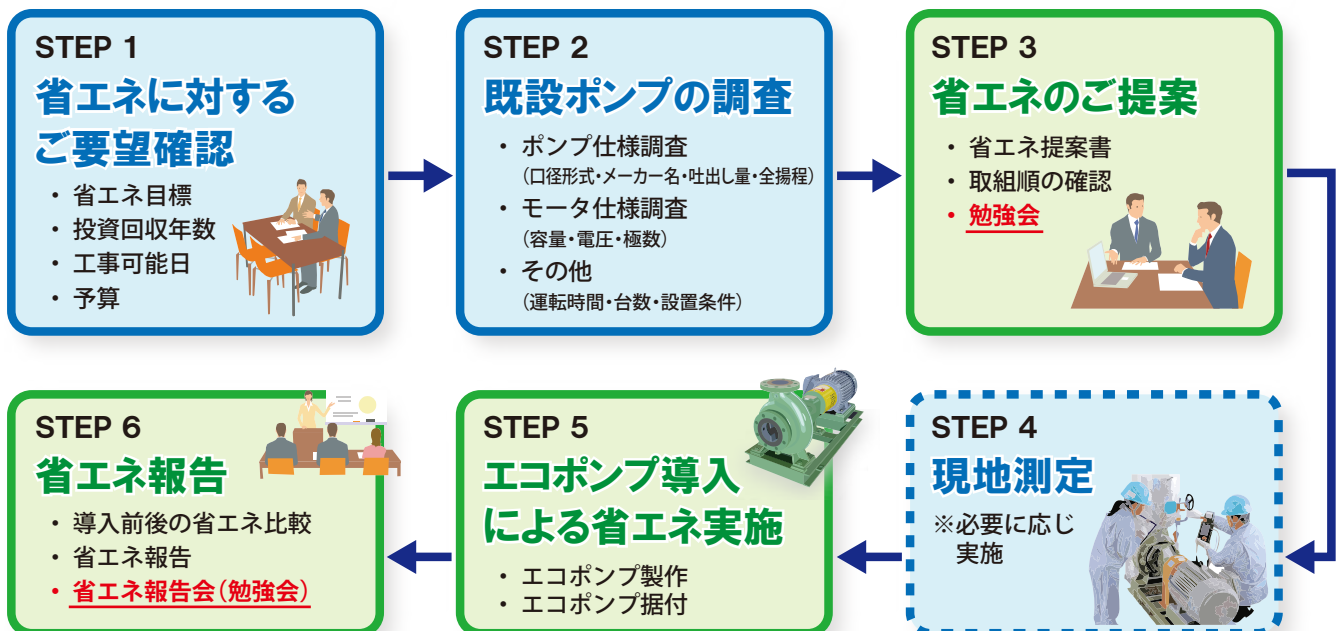
勉強会実施で導入サポート!

複数のコージェネレーションシ

ステムとボイラーを最適稼働させるための指標を導入し、雑誌で取り上げられるほど注目されている滋賀水口工場。高機能プラスチックカンパニーでは2013年度において2008年度対比エネルギーコストを15%削減という目標が設定されています。「滋賀水口工場は設備規模が大きく、省エネ目標の絶対額が大きい。省エネ目標達成の取り組みの一環としてエコポンプを導入しました。」と佐藤様。積水化学工業株式会社では、長年トリシマ製のポンプを多く使っていたおり、「他の事業所に勤務

省エネ提案の流れ

 お客様にご協力頂きたいステップ



していた時から、ポンプとえばトリシマというイメージだったので導入に抵抗はなかった」とのこと。

また、工場内の定例会合にて勉強会を開催し、「ポンプdeエコ」の趣旨を説明する機会をいただきました。勉強会では、「ポンプdeエコの概要」でトリシマの省エネに対する考え方やその方法を説明。さらに、性能曲線の見方やポンプの基本的な構造説明など、ポンプについての理解を深めていただくために、お客様のご要望に応じてさまざまな内容を取り揃えています。滋賀水口工場での勉強会は、「ポンプの原理・原則から説明してもらえてありがたかった」と大好評。

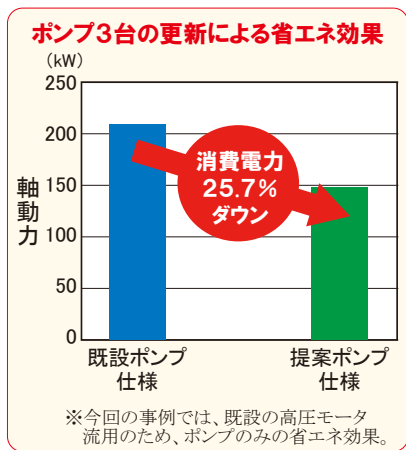
一連のサポート体制に裏打ちされた省エネの取り組み！

ポンプは、運転状況により銘板上の数値と実際の数値が異なる場合があります。そこでトリシマでは、勉強会に加え、現場に出向いて導入に向けた事前測定、導入後の結果を把握する事後測定を実施しています。それに基づく省エネ提案、省エネ報告会を行うことで、安心してポンプを導入してもらえる体制を整えています。佐藤様からも「現状把握から納入後の計測・

報告までしてくれるという期待感」があり、「売りっぱなしではなく、インシヤルコストは多少高いかもしれないけど、低ランニングコスト性能のような、トータルで考えた省エネというコンセプトが一連の営業活動から伝わってきた」と、うれしいお言葉をいただきました。勉強会をはじめ、一連のサポートを通してお互いの認識を共有できたからこそ、最適な提案ができ、それを受け入れていただいたことによって大きな省エネへとつながりました。

ポンプの更新で軸動力もコストも大幅削減！

さて、滋賀水口工場では、勉強会の効果もあって、「ポンプで省エネ」という意識が急速に高まっており、現在27台のエコポンプが稼働中。その中で、今回紹介するのは、配水ポンプ3台の取り替え事例。仕様の見直しとインペラカット、さらにはポンプの高効率化によって、省エネ効果は平均で25.7%という結果になりました。とりわけ今回のポンプ更新で省エネに貢献しているのが、ポンプの高効率化。高効率設計が施されたエコポンプの導入により、ポンプ効率が65.1%から81%へと、実に16%の大幅



アップです。

以前から「バルブを絞っているなど、よくない運転の仕方だとは認識していた」そうで、「もともと潜在的な省エネ効果には期待していて、想定通りの結果がでた」とのことです。省エネによるコスト削減額についても、「様々な省エネ施策があるが、これだけの削減はなかなかできない」ほど大きな金額になり、満足していただきました。

勉強会は省エネへの第一歩

現在も、着実に導入実績を伸ばしているエコポンプ。それはお客様の協力があってこそ成し得ること。勉強会や報告会を通して、さらに「ポンプdeエコ」の認知度を拡大し、お客様の省エネに貢献していきます。



予備調査(現状把握)～提案～導入～アフターフォローにいたるまで、「技術力を売りにした」ポンプ専門メーカーならではのきめ細やかな対応で、ライフサイクルコストの低減に大きく貢献していただいています。(佐藤様)



読者へ一言
お願いします



まずは勉強会を開催してみませんか？
「ポンプdeエコ」の虜になるかもしれませんよ！

Network

大阪本社 072(695)0551
大阪産業営業部 072(696)8018
東京支社 03(5437)0820

名古屋支店 052(221)9521
九州支店 092(771)1381
札幌支店 011(241)8911

仙台支店 022(223)3971
広島支店 082(263)8222
高松支店 087(822)2001